

基本構想（案） 変更箇所一覧

（市議会としての意見、パブリック・コメント等に基づき見直しを行ったもの）

No	頁	該当箇所	変更前	変更後	備考
1	4頁	第1編 第2章 第1節（3）丹後 国田辺城築城・城 下町として発展	田辺のまち（現在の西地区中心部）は田辺藩の城下町として栄えるとともに、	（追加） 田辺のまち（現在の西地区中心部）は200年以上にわたり牧野氏の領国となり、田辺藩の城下町として栄えるとともに、	市議会としての意見を踏まえた修正
2	6頁	第1編 第2章 第1節（7）現在の舞鶴市	雇用労働者の確保や、中心市街地の空洞化などが課題となっています。 加えて、 <u>非婚化・晩婚化、単身世帯も増加し、地域コミュニティの弱体化などが課題となっており、</u> 今後さらに…	（左欄の下線部を削除） 雇用労働者の確保や、中心市街地の空洞化、地域コミュニティの弱体化などが課題となっており、今後さらに…	市議会としての意見を踏まえた修正
3	7頁	第1編 第2章 第2節（1）①人口減少の現状	（社人研より）	（修正） （国立社会保障・人口問題研究所より）	パブリック・コメントを踏まえた修正
4	9頁	第1編 第2章 第2節（1）③人口減少・少子高齢化、東京一極集中に対する国の動き		（注釈の追加） ※SDGs…2015年9月の国連サミットで採択された2030年までを期限とする国際目標。持続可能な社会実現のため、産業やエネルギー、福祉、教育、平和などそれぞれの分野で達成すべき17の目標が掲げられている。	パブリック・コメントを踏まえた修正
5	10頁	第1編 第2章 第2節（2）本市の現状と課題	近年では600人近くまで減少するとともに、 <u>女性自身の総数も減少</u> していることから、このまま何もしなければ、…	（左欄の下線部を削除） 近年では600人近くまで減少していることから、このまま何もしなければ、…	市議会としての意見を踏まえた修正
6	10頁	第1編 第2章 第2節（2）本市の現状と課題	・40代、50代の減少は、 <u>住民税、固定資産税</u> が市税の基幹的税目となっている本市において、 ・ <u>高齢社会への対応に伴う社会保障費</u> など扶助費の増加は、	（修正） ・40代、50代の減少は、 <u>市民税</u> が市税の基幹的税目となっている本市において、 ・ <u>これら少子高齢化の進展など人口構造の変化への対応に伴う扶助費</u> の増加は、	パブリック・コメントを踏まえた修正
7	13頁	第1編 第2章 第3節（1）日本海側の国際港湾ゲートウェイ拠点		（注釈の追加） ※RORO船…自動車、トレーラー、フォークリフトなど貨物を積んだ車両をそのまま運ぶことができる船舶のこと。	パブリック・コメントを踏まえた修正

No	頁	該当箇所	変更前	変更後	備考
8	14頁	第1編 第2章 第3節(3) 関西圏 のエネルギー供給 拠点、リダンダン シー機能		(注釈の追加) ※リダンダンシー…自然災害等の 発生時に、一部地域の被害が全体 の機能不全につながらないように、 あらかじめ交通ネットワーク やライフライン施設を多重化する など、予備の手段が用意されてい る様な性質を示す。	パブリック・コ メントを踏まえ た修正
9	16頁	第1編 第3章 第1節(2)⑤多様 な連携のもと、持 てる資源を効果的 に活用するまち		(注釈の追加) ※産官学金労言…産業界、行政機 関、教育機関、金融機関、労働団 体、メディアのこと。	パブリック・コ メントを踏まえ た修正
10	18頁	第2編 第1章 第 3節(3) 活力ある まちづくり	「海・港」を生かした産業の振 興、国内外とのさらなる	(追加) 「海・港」を生かした産業の振 興、とりわけ他の2つのまちづく り戦略とも深く関連する「赤れん が周辺等まちづくり事業」の推進 をはじめ、国内外とのさらなる	市議会としての 意見を踏まえた 修正

前期実行計画（案） 変更箇所一覧

（市議会からの意見、パブリック・コメント等に基づき見直しを行ったもの）

No	頁	該当箇所	変更前	変更後	備考
1	1頁	第1編 前期実行計画において定める数値目標	地域消費額（表中）	（追加） 交流人口地域消費額	市議会としての意見を踏まえた修正
2	1頁	第1編 前期実行計画において定める数値目標	一人あたりの消費額（表中）	（追加） 交流人口一人あたりの消費額	市議会としての意見を踏まえた修正
3	7頁	第1編 第1章 第2節 第3項 2. ②インターンシップの推進		（数値項目の追加） 市役所におけるインターンシップ等の受入人数 【基準値2017】18人 【2019】50人 【2020】60人 【2021】70人 【2022】80人	市議会としての意見を踏まえた修正
4	10頁	第1編 第1章 第3節 第2項 親と子が安心して健やかに過ごすことのできる環境づくり	2021年度に子育てしやすいまち・満足度70%達成を目指します。 【基準値（2014）57.5%】	（修正） 2022年度に子育てしやすいまち・満足度70%達成を目指します。 【基準値（2017）57.5%】	パブリック・コメントを踏まえた修正
5	21頁	第1編 第1章 第4節 第5項 1. ①人権啓発・学習の推進	同和問題（部落差別）をはじめとする様々な人権課題	（修正） 同和問題（部落差別）をはじめとする様々な人権課題（障害者・外国人・性的マイノリティー（LGBT）等）	市議会としての意見、パブリック・コメントを踏まえた修正
6	34頁	第1編 第2章 第2節 第1項 1. ①国・京都府と連携した内水対策の実施	近年、豪雨により	（追加） 近年、豪雨と高潮などにより	市議会としての意見を踏まえた修正
7	34頁	第1編 第2章 第2節 第1項 2. 漁港海岸における侵食・高潮対策の推進	2. 漁港海岸における侵食・高潮対策の推進	（追加） 2. 漁港海岸等における侵食・高潮対策の推進	市議会としての意見を踏まえた修正
8	34頁	第1編 第2章 第2節 第1項 2. ①海岸保全施設の整備推進	①漁村部に住む市民の生命と財産を守り、年間を通じて安心・安全な生活を確保するため、海岸保全施設等の整備を推進します。 ②担当課：水産課	（①修正・追加 ②追加） ①沿岸部に住む市民の生命と財産を守り、年間を通じて安心・安全な生活を確保するため、京都府と連携し、海岸保全施設等の整備を推進します。 ②担当課：水産課 国・府事業推進課	市議会としての意見を踏まえた修正

No	頁	該当箇所	変更前	変更後	備考
9	39頁	第1編 第2章 第2節 第3項 3. ①救急業務高度化及び救助体制の整備	医療機関をはじめとする関係機関との緊密な連携、最新の装備や資器材の導入…	(追加) 医療機関をはじめとする関係機関との緊密な連携と、最新の装備や資器材の導入…	市議会としての意見を踏まえた修正
10	51頁	第1編 第2章 第5節 第3項 安全で安心な地域社会の実現	安全で安心な地域社会の実現のため、市民・事業者・関係機関及び団体等と連携・協力し、	(追加) 安全で安心な地域社会の実現のため、舞鶴警察署と締結した「国際港湾・交流都市 舞鶴“住んでよし働いてよし訪れてよし”の安全・安心まちづくり協定」に基づき、市民・事業者・関係機関及び団体等と連携・協力し、	市議会としての意見を踏まえた修正
11	53頁	第1編 第3章 活力あるまちづくり	「海・港」を生かした産業の振興、国内外とのさらなる	(追加) 「海・港」を生かした産業の振興、とりわけ他の2つのまちづくり戦略とも深く関連する「赤れんが周辺等まちづくり事業」の推進をはじめ、国内外とのさらなる	市議会としての意見を踏まえた修正
12	56頁	第1編 第3章 第1節 第2項 1. ③海軍ゆかりの地域資源 赤れんが周辺等まちづくり事業の推進	市内に残る近代化遺産の保存・活用を進めるとともに、民間活力の導入による赤れんがパーク周辺一帯の更なる魅力向上を図るための整備を行い、「日本遺産」と「日本の20世紀遺産20選」、2つのブランドを活かした観光誘客につなげます。	(修正) 年間150万人を受け入れる日本有数の一大交流拠点をつくるべく、防衛省「まちづくり支援事業」を活用して、本市の観光戦略拠点である「舞鶴赤れんがパーク」を中心に、周辺地域を一体的に整備します。また、「日本遺産」と「日本の20世紀遺産20選」の2つのブランドを活かした観光誘客を図るとともに、積極的な民間活力の導入や、市街地も含めたエリアマネジメントにより、まちなかの活性化につなげ、「海軍ゆかりのまち舞鶴」のブランドを形成します。	市議会としての意見を踏まえた修正
13	61頁	第1編 第3章 第2節 第1項 2. ①ICT等の活用による省力化・高品質生産を実現するスマート農業等の推進	ICTや自動運転技術等を活用した省力化・高品質生産に取り組む	(追加) 農林研究機関等との多様な連携により、ICTや自動運転技術等を活用した省力化・高品質生産に取り組む	市議会としての意見を踏まえた修正
14	61頁	第1編 第3章 第2節 第1項 5. ①地域水産物のブランディング支援		(注釈追加) ※「特選京鯖」…京都府の定置網で水揚げされる鯖で重さが1.5kg以上、脂質分が概ね10%以上のものを「京鯖」と呼び、更に重さが3kg以上のものを「特選京鯖」と呼ぶ。	市議会としての意見を踏まえた修正

No	頁	該当箇所	変更前	変更後	備考
15	63頁	第1編 第3章 第2節 第1項 5. ②ICTを活用した水産業の高度化の促進	(数値項目) 丹後とり貝出荷率	(追加) 丹後とり貝出荷率 (出荷数/稚貝数 ^(※)) ※稚貝数…概ね40万個 (年度によって多少変動します。)	市議会としての意見を踏まえた修正
16	64頁 65頁	第1編 第3章 第2節 第2項 1. ①既存企業への支援 2. ①創業支援の充実、創業者の発掘 3. ①空き店舗の利活用	やる気のある…	(修正) ※3箇所 意欲的な…	市議会としての意見を踏まえた修正
17	68頁	第1編 第3章 第3節 第1項 ③地域間の連携と交流を支える道路整備	①近隣自治体との往来を円滑化し、地域間の連携と交流を支える道路整備を促進します。 ②担当課：建設総務課	(追加) ①経済・社会活動の活性化を図るため、港と高速道路を連結する道路や近隣自治体との往来を円滑化し、地域間の連携と交流を支える道路整備を促進します。 ・国道27号西舞鶴道路の早期完成 ②担当課：国・府事業推進課 建設総務課	市独自に見直しを行ったもの
18	72頁	第2編 第1節 第1項市民を中心としたまちづくりの確立	市政への関心を高めるとともに、市民参画を促進することにより、	(追加) 市政への関心を高めるとともに、若者からお年寄りまであらゆる世代の市民参画を促進することにより、	市議会としての意見を踏まえた修正
19	76頁	第2編 第2節 第1項 2. ③ 将来の財政負担を踏まえた安定的で持続可能な財政運営		(数値項目を追加) ・経常収支比率 【基準値2017】97.9% 【2019】97.1% 【2020】96.7% 【2021】96.3% 【2022】96.0% ・建設地方債残高 【基準値2017】197億円 【2019】201億円 【2020】204億円 【2021】205億円 【2022】207億円	市議会としての意見を踏まえた修正